

=====
はやぶさ 第 327 号 2019年 10 月 25 日(金)
=====

はじめての SDGs 5回シリーズ

第1回 SDGsを必要としている地球環境の現況

著者:株式会社 I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

=====
・SDGsの基本的な考えと理念経営の実践について、やさしく5回にわたり解説いたします

はじめに

私達を取巻く自然環境・社会環境・経済環境は、今までの常識からの激変の中を進行中のようです。この2~3年続いた風水害は今年も台風15・19号で、多大な災害を生活や農業へもたらしました。温暖化のため今後もしばらくは、続きそうな予感がします。

社会は益々暮らしにくくなっていますね。少子化・人口減・高齢化の進行の影響で、格差社会の拡大・実質所得の減少・子どもの貧困が6人に1人・高齢者の生活は脅かされています。未来への希望は見えない状況で閉塞感が漂い解決しようのない漠然とした不安があり重苦しい生活感情の中にあるのは私だけでは無いと思います。

世界は、米中の貿易戦争、イギリスのEUからの脱退問題とヨーロッパの衰退、中東の争い、アフリカや南米の難民問題とテロのリスク等危機は世界中に広がっています。それらは直接間接に私達の生活に影響を与えているのを日々実感していますね……

国連はその対策として、人類と地球環境の対策のためSDGsを提案したのです。

現実がどんなに苦しくとも困難に満ちているとも、私たちは「勇気と希望」をもって未来に向かい、次世代を担う子々孫々を育てていく使命があり、それなくして「持続」はできないのです。

今後の経営環境に適応していくには、企業はこのSDGsの経営課題の解決なしでは持続することは無いと断言できます。それはダービンの進化の話のとおりで、子孫を残すための個体が生存できないからです。

5回の目次は以下のとおりです。変更することもありますので、悪しからずよろしくお願いします。

① # 327……191025

* SDGsを必要としている地球環境の現況

中小企業での取組みへの指針

② # 328……191108

* SDGsは理念活動……やるべきことの17項目

やれることから始める……すでにやっていることもある

③ # 329……191122

* SDGsによるビジネスチャンスは

・サプライチェーン ・生活者の意識と選択

④ # 330……191206

* 理念経営とSDGsは同軸であり理念経営の実現そのものである

⑤ # 331……191220

* SDGsは地球と人類の未来を創造して持続し続ける世界を築く

平和・地球環境・愛念

第1回 * SDGsを必要としている地球環境の現況 * 中小企業での取組みへの指針

SDGsと言葉を聞いたことがありますか？ 読みは「エスディー・ジーズ」ですので、注意してください。

カラフルなロゴマークは、ノーベル化学賞をいただいた、吉野 彰氏が胸につけていたのを記憶にある方もいるでしょう。巷でよく目にするようになりましたがまだまだ普及はこれからですが、電車の中でも時々目にします。直径3cm程度の大きなもので一度見るとすぐに覚えられます。

1、SDGsは2015年に国連持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンタ」によって示されています。「アジェンタ」とは、行動計画や政策課題との意味です。経営の中ではよく使われる用語ですのでよく耳にしたいと思います。

2030アジェンタでは「我々の世界を変革する＝トランスフォーム＝」と云う、危機感を持った強い言葉が使われています。この言葉の裏には、我々の生活態度や経済活動を今のまま続けていると、地球環境も人間社会も破壊がすすみ、次世代に持続する世界を継承できないとの認識があります。

アジェンタには17の「目標」と169の「ターゲット」から「持続可能な開発目標」で構成されています。

・17の目標は

①貧困②飢餓③保健④教育⑤ジェンダー⑥水とトイレ⑦エネルギー⑧働きいと経済成長 ⑨産業と技術革新
⑩人と国の格差解消⑪街づくり⑫つくる責任・つかう責任⑬気候変動⑭海洋の豊かさ ⑮陸の豊かさ
⑯平和と公正⑰パートナーシップ

と、とても広範囲の課題ですが、詳しくは次号で解説いたします。

2、グローバル化で直面する課題

世界の出来事がリアルで刻々と伝わって来る情報化社会。地球上の多くの人々が当事者として発信者であり、受信者となった超管理社会で息苦しい生活が加速しています。

グローバルスタンダードは、価格競争を加速させて競争力のない中小企業の倒産は止まることなく続いており、壊滅的なダメージを与えています。

仕事の現場である企業と地域社会での人間の日常生活と未来に大きな課題が突き付けられていると、私は感じております。SDGsはあまりにも広範囲の目標を掲げていますが、中小企業こそが持続のために実行できることから生活者として取組のが実際的とおみます。実践しなければ、社会から淘汰されてしまうので、その観察からHosBiz:は理念経営の実戦を提言しています。

3、HosBizのSDGsへの取組み

中小企業で働く社員、経営者、株主、協力者(業者・外注・フリーランス等)の幸せが実現しなければ日本は良い国にならないとの「強い信念と不退転の決意」で理念経営を推進しております。

HosBiz・Worldは会員制のクラブで、理念経営を存在理念として志向し、キャッチコピーは「平和・地球環境・愛念」で、HosBizのクルーはの理念に基づいて考働して皆様と地域社会に貢献いたします。

このSDGsの実戦は理念経営の推そのものと受け止めて全身全霊をかけて邁進します。
あと、4回解説いたします。

*****次回は191108・第2回*****
*SDGsは理念活動……やるべきことの17項目・詳論
やれることから始める……すでにやっていることもある

*****小冊子にまとめ・セミナーを企画しております*****
2020年3月頃に東京で3時間くらいのセミナーを予定しています。開催要領ができましたら、はやぶさ・とHPで、ご案内しますのでよろしくお願ひします。

*****第6回ビジネスモデル発表交流大会のご報告*****
はやぶさ・臨時号で報告いたしますので、楽しみにしておいてください。191108にお届けします

**お問い合わせ・質問は メールアドレス: hos_biz@hosbiz.net
発行責任者:平本 靖夫、 編集長:木滝 和宗

配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=ajvbqyIT>